

# DSP内蔵 デジタルプリアンプ

---

## 取り付けと接続

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「取り付けと接続」および別冊の取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取り付けと接続」および別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買上げ店に依頼する  
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この「取り付けと接続」に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

## XDP-U50D MK2



**警告**

# 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



## 安全のための注意事項を守る

この「取り付けと接続」と別冊の取扱説明書注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- ・ 運転者は走行中に操作をしない。
- ・ 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

## 定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、  
煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理を依頼する

## 警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



火災



感電

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

# 目次

⚠警告・⚠注意 .....	4
取り付け/接続部品( 付属 ).....	6
ご注意 .....	6
取り付け .....	7
接続 .....	8
接続中のイラスト表示について .....	9
システム組み合わせ一覧表 .....	10
基本の接続 .....	11
EQ内蔵CD/MDプレーヤー .....	12
CDプレーヤー .....	13
EQ内蔵CD/MDプレーヤーとCD/MDチェンジャー( アナログ ) CDチェンジャー( デジタル ).....	14
CD/MDチェンジャー( アナログ )2台まで .....	15
CDチェンジャー( デジタル )2台まで .....	16
CD/MDチェンジャー( アナログ )とCDチェンジャー( デジタル ).....	17
2台以上のCD/MDチェンジャー( アナログ・デジタル ).....	18
TVチューナー .....	19
TVチューナーとCD/MDチェンジャー( アナログ ) CDチェンジャー( デジタル ).....	20
TVチューナー、EQ内蔵CD/MDプレーヤーとCD/MDチェンジャー( アナログ ) CDチェンジャー( デジタル ).....	21
電源コードの接続 .....	22
光ケーブルの接続 .....	23



下記の注意を守らないと**火災・感電により死亡や大けが**の原因となります。

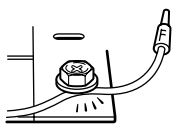
### 本機はDC12Vマイナスアース車専用です

本機に付属の電源コードを、大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。

### 運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付け

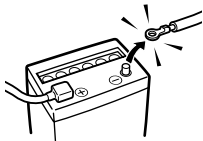
運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ・ ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- ・ コード類はまとめる。
- ・ ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



### 配線作業中は、バッテリーのマイナス端子をはずす

マイナス端子をつないだまま作業をすると、ショートにより感電の原因となります。



### ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

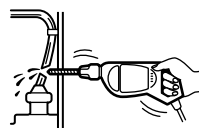
車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

### 雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

### パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。

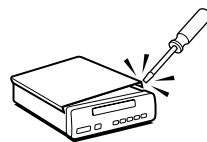


### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

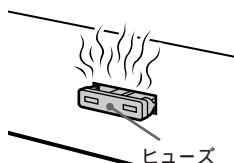


### 規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止





下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

#### 付属の部品で正しく取り付ける

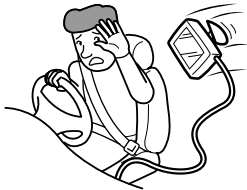
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

#### 安定した場所に取り付ける

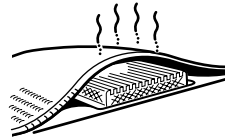
振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



禁止



禁止

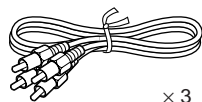


#### 本機の通風口や放熱板をふさがない

通気口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

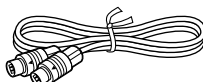
# 取り付け/接続部品(付属)

RCAピンコード



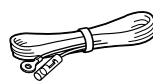
× 3

BUSケーブル



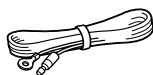
× 1

電源コード(青)



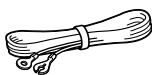
× 1

電源コード(黄)



× 1

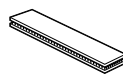
電源コード(黒)



× 1



× 4



× 1

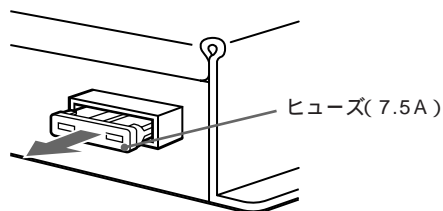
## ご注意

### 設置上のご注意

- ・ 本機は12ボルトマイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24ボルト車では使えません。
- ・ 次のような場所への取り付けはお避けください。
  - ▲ 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ
  - ▲ 雨が吹き込んだり、水がかかったりする場所や湿気の多いところ
  - ▲ ほこりの多いところ
- ・ 本機にはDC-DCコンバーターを使用していますので、ラジオやアンテナの近くに取付けると、ラジオやテレビ放送の受信に障害をおよぼすことがあります。なるべく離れた位置に設置してください。
- ・ 運転の妨げにならない場所で、同乗者に危険がおよばないところを選んで取り付けてください。
- ・ 取り付けと接続が終わったら、ブレーキランプやライト、ホーン、ウインカーなどすべての電装品が正しく動作することを必ず確認してください。

### ヒューズの取り換えかた

ショートしたときや、本機に故障があるときは、ヒューズが切れ、本機に過大電流が流れることを防ぎます。ヒューズが切れた場合は、電源コード、アースコードの接続を再確認してからヒューズを交換してください。交換したあともすぐ切れる場合は、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。



### ご注意

指定のアンペア数のヒューズ以外はお使いにならないでください。故障の原因になります。

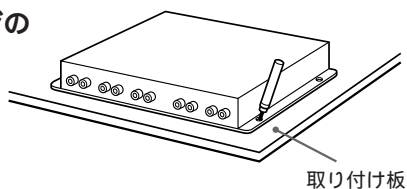
# 取り付け

- ・ 運転の妨げにならない場所で、同乗者に危険がおよばないところを選んで取り付けてください。
- ・ シートの下または、トランクルームに取り付けてください。

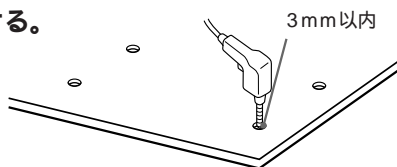
## ビスで固定する

十分な厚み( 14mm以上 )の取り付け板をご用意ください。

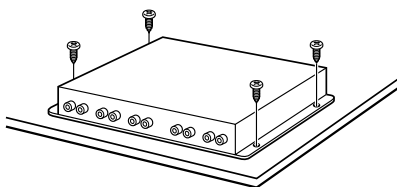
- 1 本機を取り付け板に置き、ネジの位置に印をつける。



- 2 ネジの位置にドリルで穴をあける。

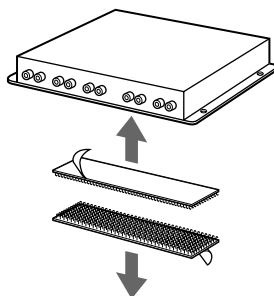


- 3 ネジを止める。



## マジックテープで取り付ける

取り付ける位置を決め表面を洗浄してから、付属のマジックテープで貼り付けてください。



# 接続

- ・ 作業中のショート事故防止のため、接続をするときはバッテリーのマイナス端子をはずしておいてください。
- ・ 電源コードは必ず最後に接続してください。
- ・ 必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・ 接続と取り付けが終わったら、マスターユニットのリセットボタンをボールペンの先などで押してください。

## システムアップする

本機の性能を余すことなく引き出すために各種カーオーディオ機器が用意されています。カタログなどを参考にご希望のシステムを十分検討した上で、最適の組み合わせを選んで充実したカーオーディオライフをお楽しみください。

### ご注意

ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けある車では、バッテリーのマイナス端子をはずすとこれらのコンピューターメモリーの内容がすべて消えてしまうことがあります。このような車では、バッテリーのマイナス端子を外さずに電源コード以外の接続をしてから、最後に電源コードの接続をするようにしてください。

## マスターユニットの内蔵アンプに接続する

マスターユニットの内蔵アンプを利用する場合、マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチのついている機種ではスイッチを必ず②の位置にしてください。①の位置でお使いになると、ボリュームが最大値付近で固定されたままで調節できません。

## 外部アンプを接続する

本機にはデジタルボリュームが使用されていますので、接続しているマスターユニットのボリュームを極端に下げた場合、音質が低下することがあります。これを防ぐため、外部アンプを接続するときに、外部アンプ側で入力レベルの調節ができる機種では入力レベルを下げて、ボリュームをできるだけ上げた状態で使用するようにしてください。

## 光ケーブルを接続する(くわしくは23ページをご覧ください。)

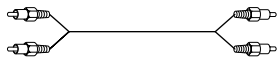
- ・ 光ケーブルは半径5cm以下に曲げないように配線してください。
- ・ 光ケーブルのはさみ込みやつぶれに充分注意してください。
- ・ 光ケーブルは温度が極端に高くなる場所を避けて配線してください。
- ・ 光カブラ部を傷つけたり、汚したりしないようにしてください。



## 接続中のイラスト表示について



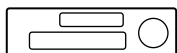
バスケーブル



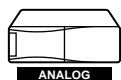
RCAピンコード



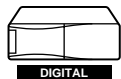
光ケーブル



マスターユニット( DSPコントロール対応 )



CD/MDチェンジャー( アナログ信号出力 )



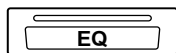
CDチェンジャー( デジタル信号出力 )



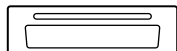
ソースセクター( アナログ信号出力 )



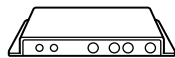
ソースセクター( デジタル信号出力 )



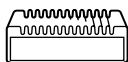
EQ内蔵CDプレーヤー、MDプレーヤー



CDプレーヤー( スペクトラムアナライザー内蔵 )



TVチューナー

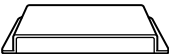
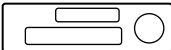



パワーアンプ

バスケーブルやRCAピンコードは、接続先の機器に付属のものまたは別売り品をご使用ください。

# システム組み合わせ一覧

## 基本システム

 +  +  (11ページ参照)



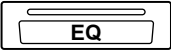
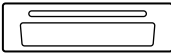

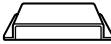
本機

マスターユニット

サブウーファー用  
パワーアンプ

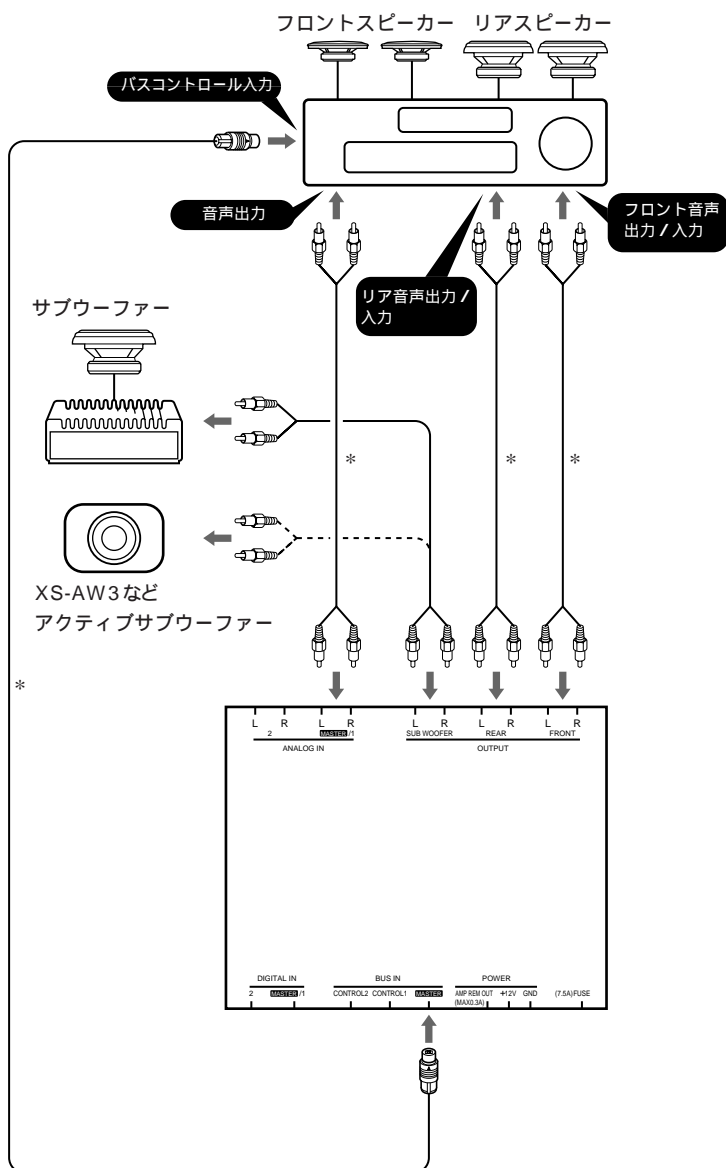
サブウーファーなしでもお使いになれますが、サラウンド効果を生かすためにサブウーファーを接続してお使いになることをおすすめします。

## システムアップ

 ANALOG CD/MDチェンジャー(アナログ)				*						
 DIGITAL CDチェンジャー(デジタル)					*					
 EQ EQ内蔵CD/MDプレーヤー										
 CDプレーヤー										
 TVチューナー										
 ソースセクター										
参照ページ	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
* CDチェンジャー(アナログまたはデジタル)を2台まで接続できます。										

## 基本の接続

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

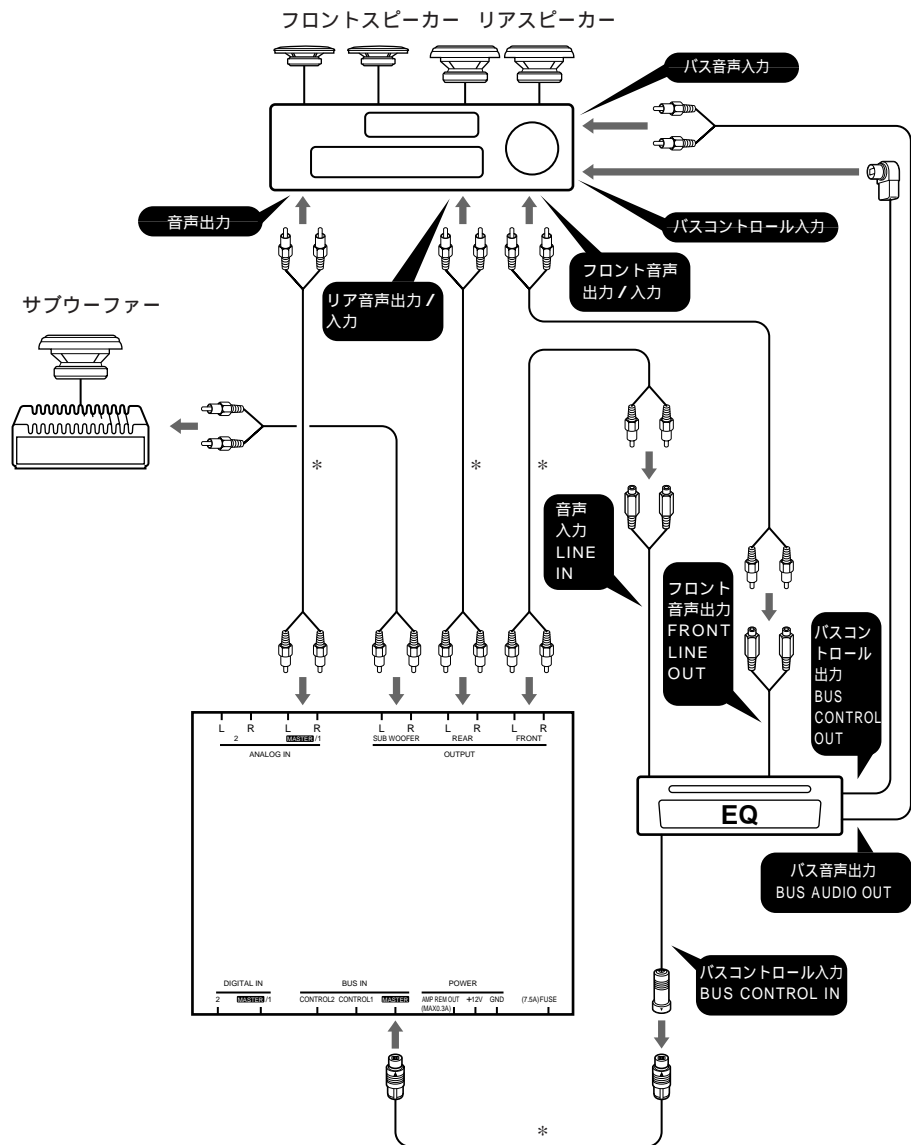


\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## EQ内蔵CD/MDプレーヤー

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

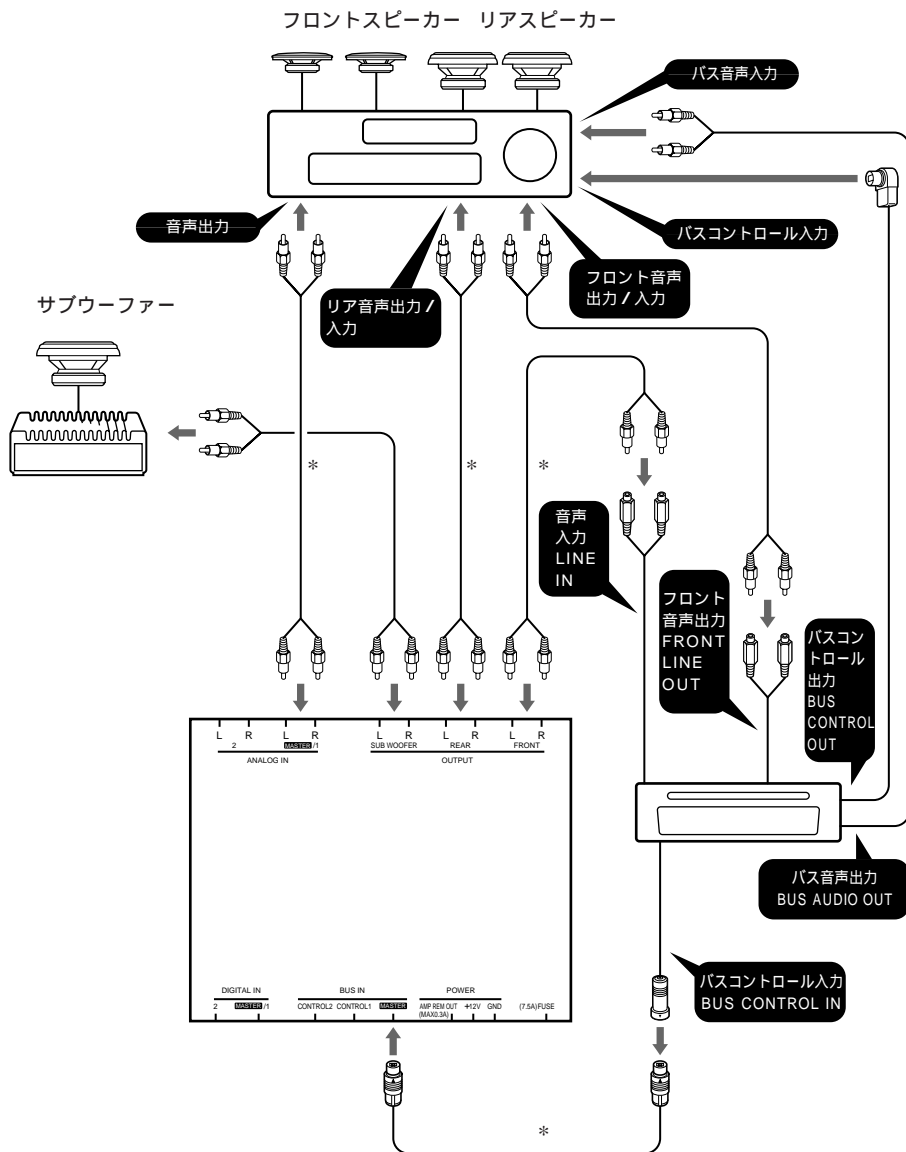
リアスピーカーおよびサブウーファーにはEQ内蔵CD/MDプレーヤーでイコライジングされた音は出ません。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## CDプレーヤー

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

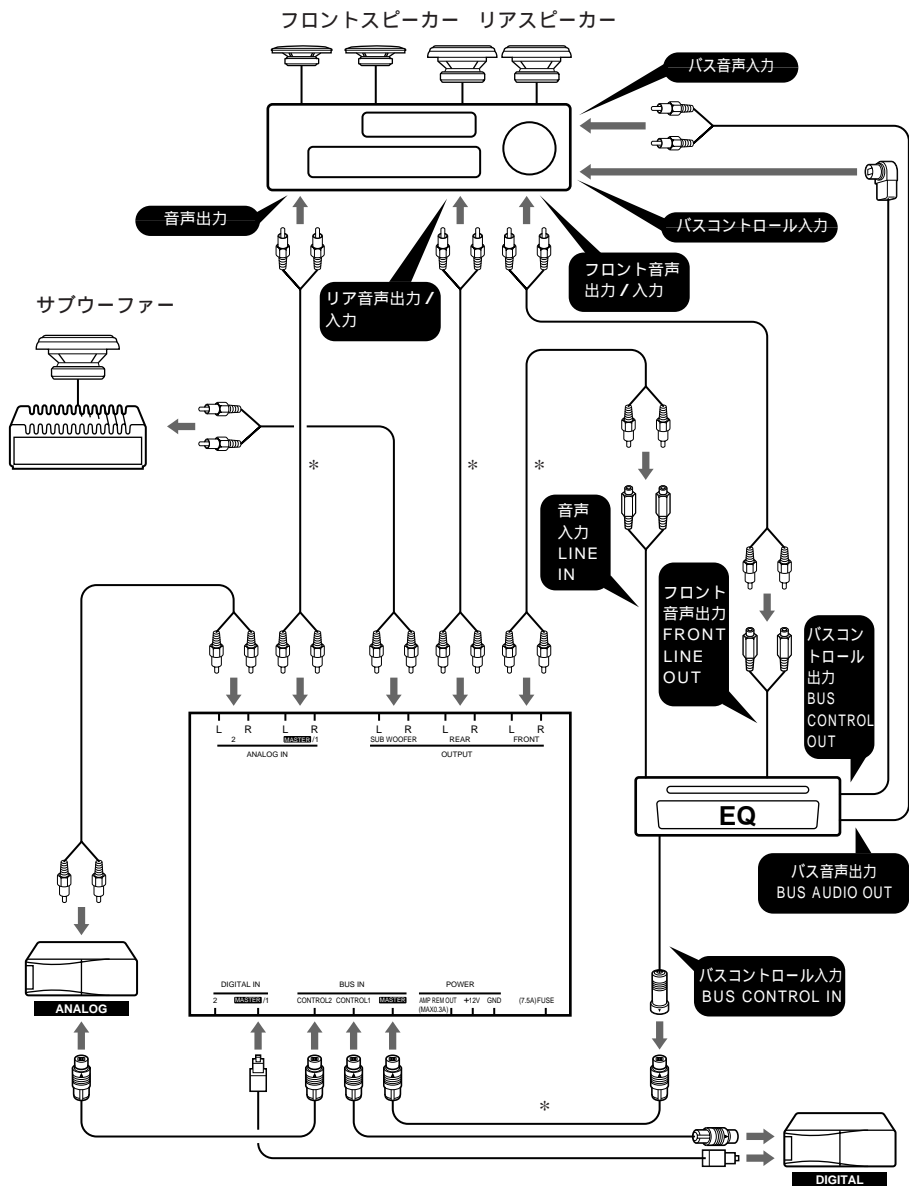


\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## EQ内蔵CD/MDプレーヤーとCD/MDチェンジャー(アナログ) CDチェンジャー(デジタル)

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

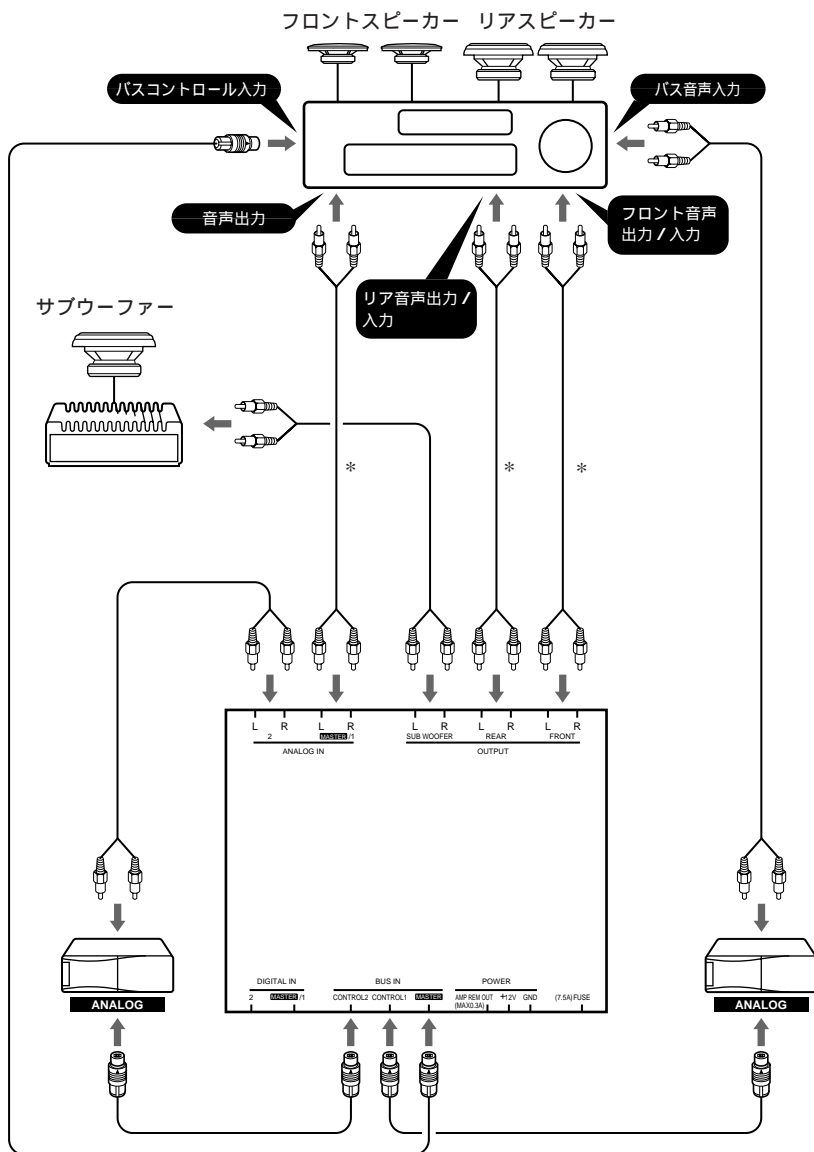
リアスピーカーおよびサブウーファーにはEQ内蔵CD/MDプレーヤーでイコライジングされた音は出ません。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別

## CD/MDチェンジャー(アナログ)2台まで

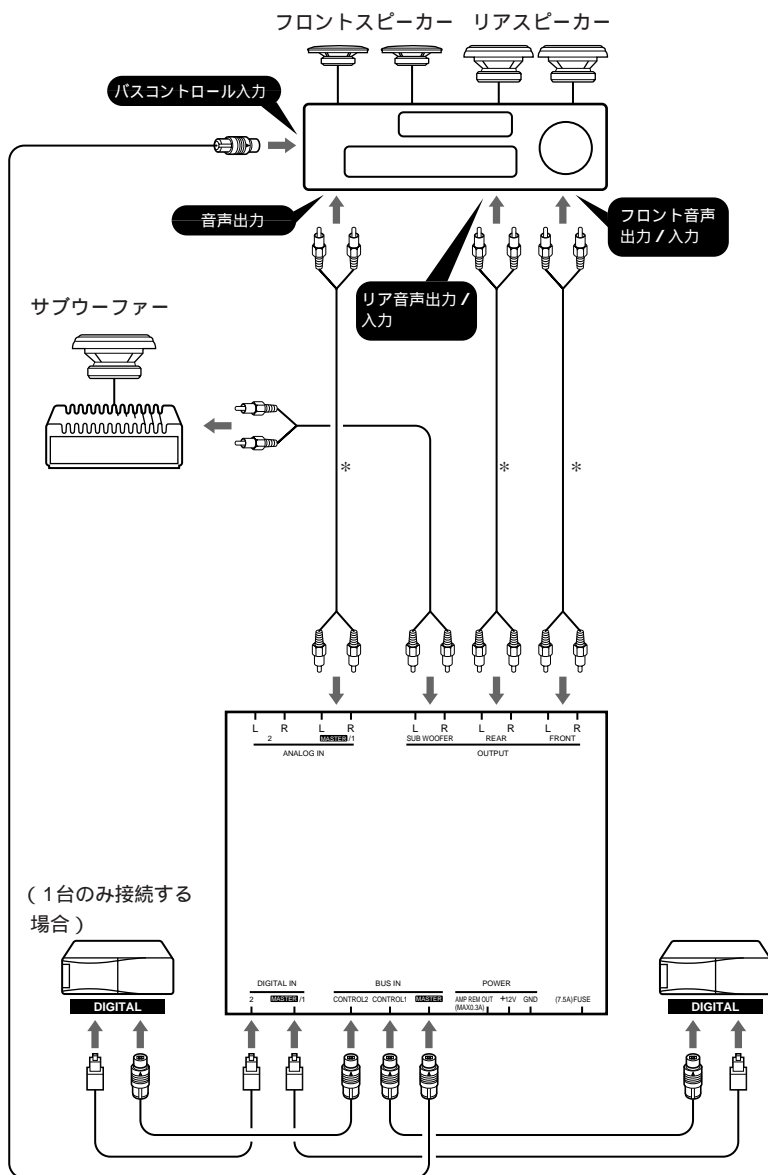
マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売りの品をご使用ください。

CDチェンジャー(デジタル)2台まで

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

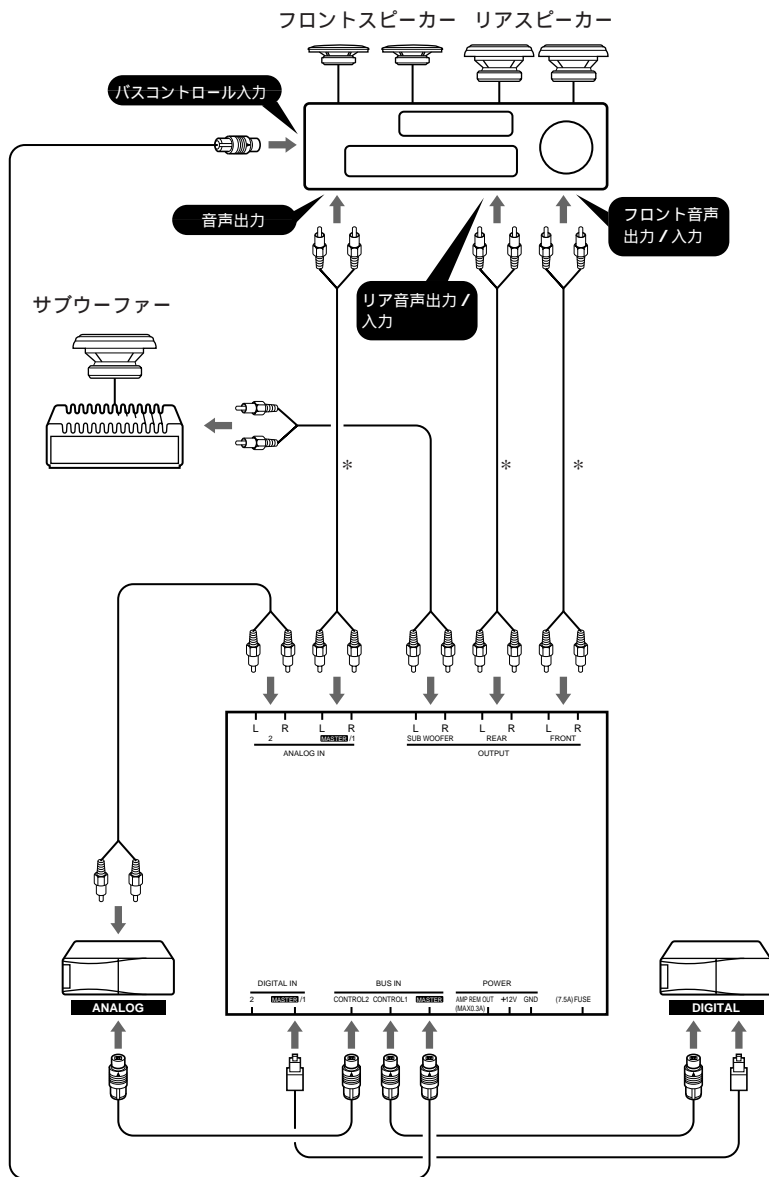


\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別



## CD/MDチェンジャー(アナログ)とCDチェンジャー(デジタル)

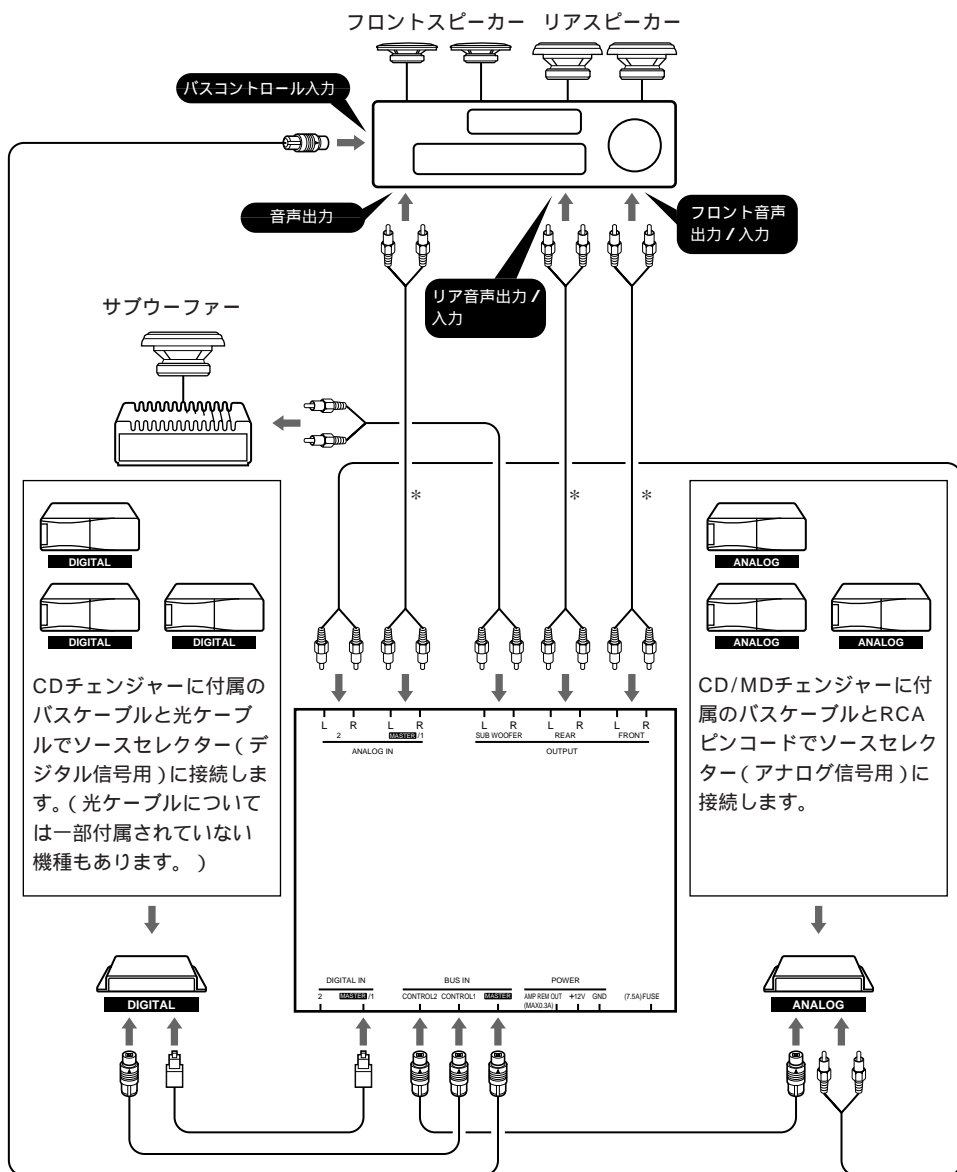
マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## 2 台以上のCD/MDチェンジャー(アナログ・デジタル)

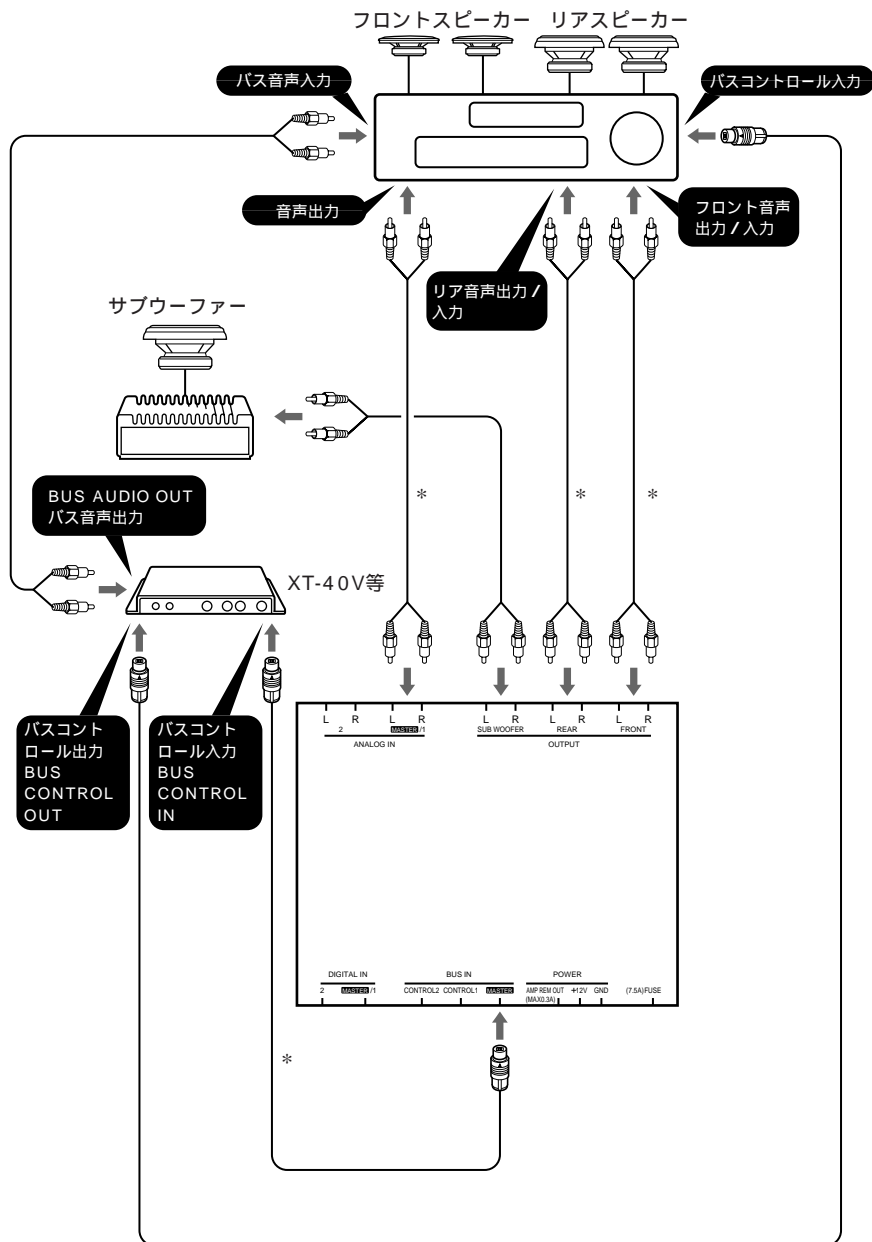
マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別

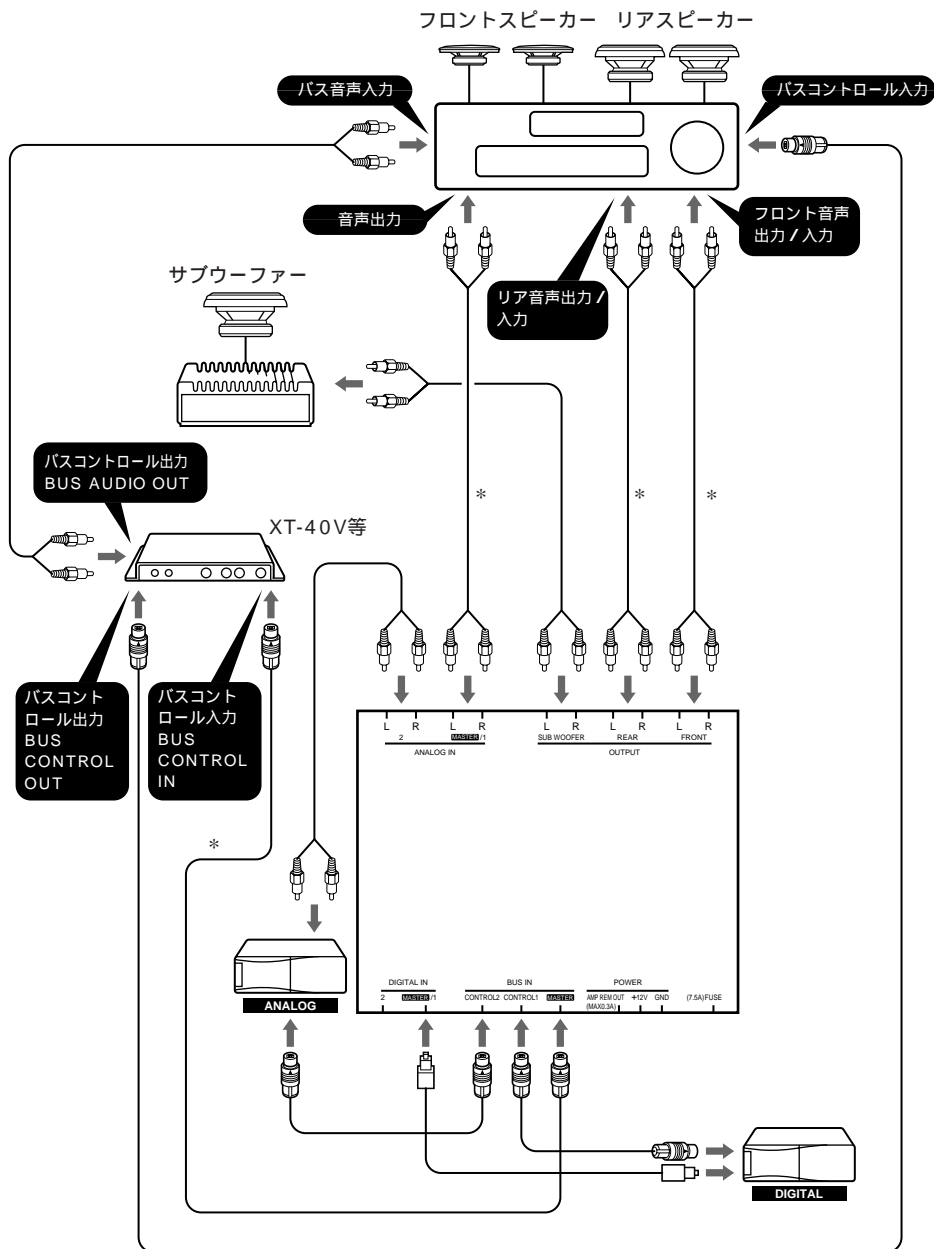
## TVチューナー

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

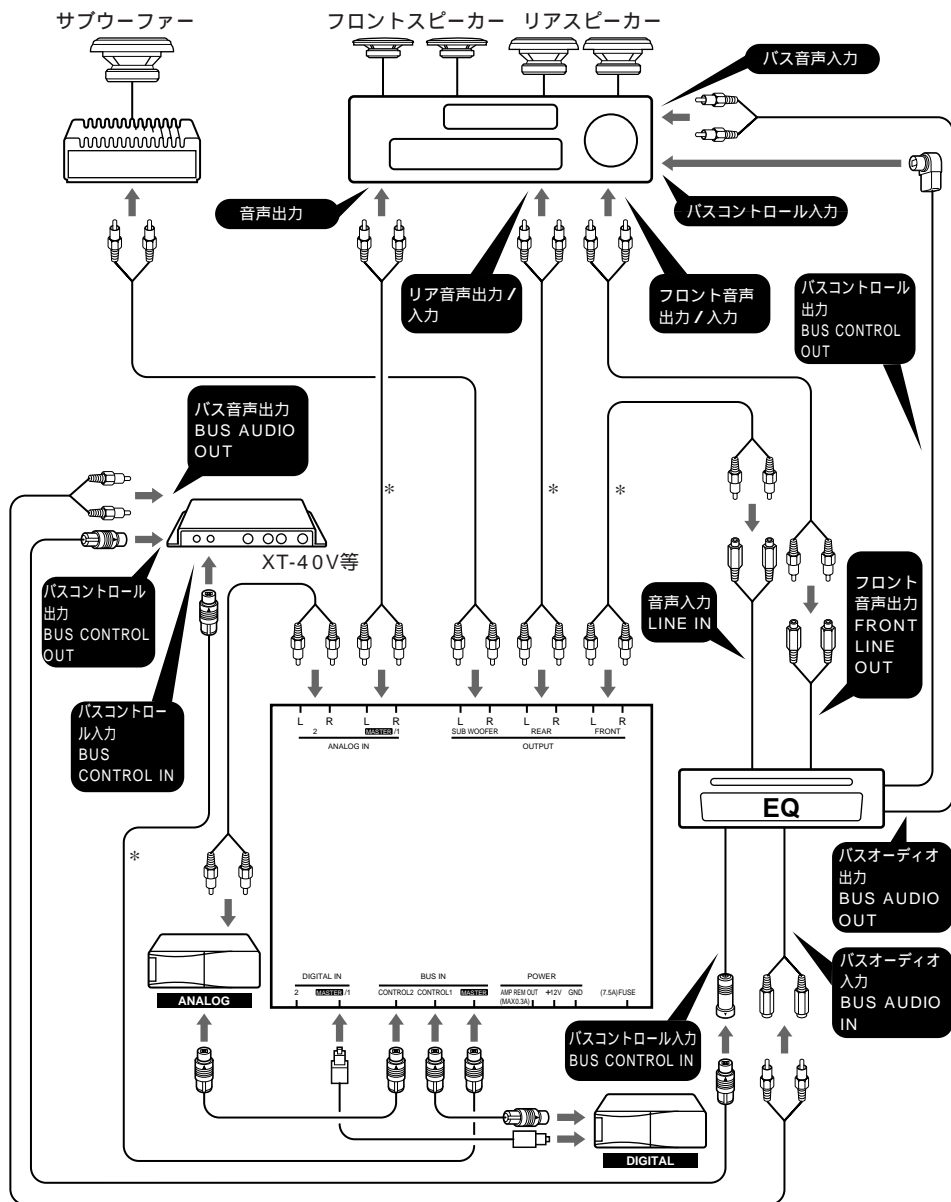


\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## TVチューナー、EQ内蔵CD/MDプレーヤーとCD/MDチェンジャー (アナログ) CDチェンジャー(デジタル)

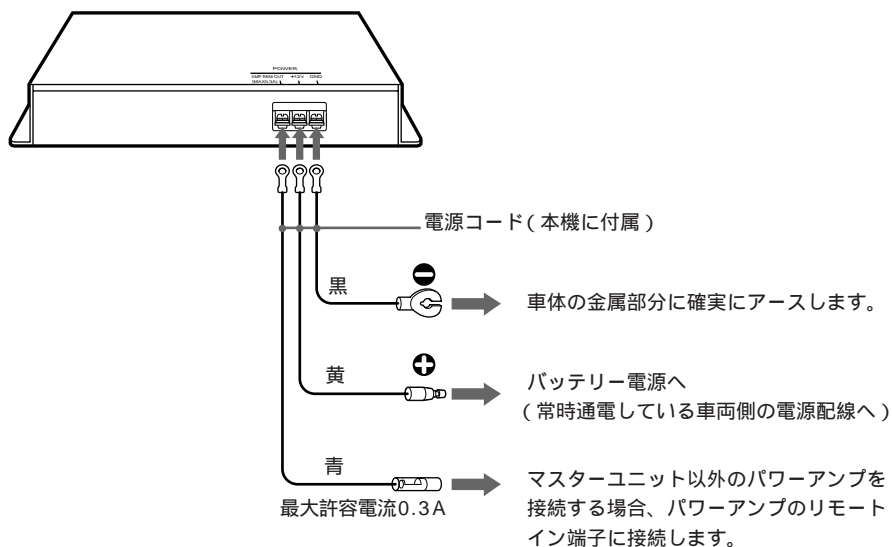
マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある場合は、スイッチを②の位置にあわせてください。

リアスピーカーおよびサブウーファーにはEQ内蔵CD/MDプレーヤーでイコライジングされた音は出ません。



\* 本機に付属されています。その他の接続ケーブルおよびコードは接続先の機器に付属のもの、または別売り品をご使用ください。

## 電源コードの接続



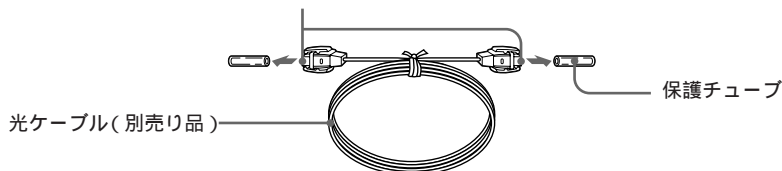
### ご注意

- ・黄色の電源コードすべての接続をすませてから、一番最後に接続してください。
- ・車のバッテリーから直接電源をとる(車のバッテリーから直接、電源端子の「+12V」端子に配線する)場合、使用する配線コードは太さ16ゲージ AWG-16、断面積1.25mm<sup>2</sup>以上のコードを使用し、可能な限りバッテリーに近い位置に必ずヒューズ(20A以上)を配置してください。

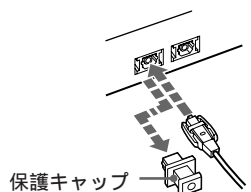
## 光ケーブルの接続(RC-98など)

### 1 光ケーブルの保護チューブをはずす。

カプラー部分には触れないでください。



### 2 保護キャップをはずし、光ケーブルを接続する。



(必ず保管してください。)

#### ご注意

光ケーブルを接続するときは、コネクタ両側のロックを確実に差し込んでください。取りはずすときは、コネクタの両端をはさむようにして軽く持つだけではずれます。

#### 光ケーブルの取り扱いについて

光ケーブルを使って接続をする場合、以下の点にご注意ください。

- Ⓐ 半径5cm以下になるまで曲げないでください。音が途切れることがあります。
- Ⓐ 配線する際ケーブルがまわりのものに押しつぶされたり締め付けられないようにしてください。
- Ⓐ カプラー部分を傷つけたり汚したりしないでください。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111